

できるかな？

保護者の皆様には、休業期間中、子供たちが「知る楽しさ」「学ぶ楽しさ」を味わい、学習習慣の維持、学習意欲の向上のために、ご協力いただきたいと思います。

4月13日

さて、新2年～新6年生の皆さん、進級、おめでとうございます。

新しい教科書を手にして、もう、学年組名前を書き入れたことと思います。

その次は、国語の教科書を開いてみましょう。

目次（もくじ）のページを見てみましょう。気になった題名を1つだけ選び、心に映ったこと・思いついたことを3つだけ言葉にしてみましょう。そして、その3つを忘れないように、ノートにメモをしておきましょう。

新1年生の皆さんは、こくごの教科書のはじめのページを見て見ましょう。おうちの人に、3つだけ、お話をしてみましょう。

さあ、チャレンジしてみましょう。

4月14日

さて、昨日の「できるかな」はクリアできましたか。

今日は、豆知識から

3年生から社会科の学習があります。学校を中心に身近なところからの学習になりますが、6年生になると、日本の歴史や政治の学習もあります。みんなのお父さんやお母さんが学んだときには6年生は日本の歴史から学習が始まりましたが、今年から、「政治」のことをまず学習します。これは、みんなのおうちの人知らないことかもしれません。

今日はどの学年も「自分の住所を漢字を使って書けるようになろう。」です。

できるようになったら、足立区のまちの名前を調べてみるのもいいですね。大人でもなかなか読めないまちの名前もあります。

さあ、チャレンジしてみましょう

4月15日

さて、昨日の「できるかな」はクリアできましたか。「東京都」「足立区」「梅田」「関原」「関屋」……まだあったかな……。今日は、昨日の地名を少し広げてみましょう。

ニュースを見ていると、たくさんの地名が出てきますね。「地名」とは、その土地（場所）についている名前のことです。

まずは、みんなの住んでいる関東地方から覚えてしまいましょう。7つありますよ。

東京都（とうきょうと） 神奈川県（かながわけん） 千葉県（ちばけん） 埼玉県（さいたまけん）
茨城県（いばらきけん） 栃木県（とちぎけん） 群馬県（ぐんまけん）

むずかしい漢字もあるけど。書き順は、学校が始まってから、先生からしっかり学ぼう。

もちろん、おうちの人に教わってもOKです。さあ、チャレンジしてみましょう。

漢字で書けるかな。 高学年の都や県の場合や形も……

豆知識 日本には47の都や県……があります。

動物の漢字が入っているもの 「山」や「川」がついているものもあります。